

01 プロローグ

あらすじ：
魔王を倒すべく、旅を続けている者達がいた。
勇者（あなた）、剣士シズナ、僧侶フィオ。

彼らの活躍はめざましいものがあつたが、
油断により、僧侶フィオが魔物に捕らわれてしまう。

フィオを取り戻すため、彼らは計画を立てた。
堅牢な要塞の中にある監獄。正面から打ち崩すのは容易ではない。

あなた達がとった作戦。
それは、勇者が、別の囚人として内部に入り込み、
調査し、隙をついて奪い返すというものであった。

魔物達も、要人には無茶をしないという情報からの作戦であつたが、
果たして、うまく僧侶を救出する事はできるのか？

=====

（ビューウ…、厳かな山地。烈風さかまく岩場を走る馬車の音）

（恋人シズナの声が、頭の中に響く。魔法での交信である）
シズナ：
勇者様…、勇者様…。見えて、来ましたか…？
山頂にそびえ立つ、まがまがしい悪魔の要塞が…！

あそこには、魔物たちにとって、特に重要な人物が収容されているんです。
間違いなく、フィオもそこに捕らえられているはず。

これから勇者様は、
その紙に書かれた男になりすまして、あそこを調査することになります。
プロフィールの暗記は、万全でしょうか？
要人に対しては、魔物達も無茶はしないとのことですが、
くれぐれもお気をつけて…！

この魔法の指輪で交信するときも、周りに注意してくださいね？
とにかく、目立つ行動や、彼らの反感を買うようなことは、避けるように…。

はい…。はい…。
それでは、また、夜にでも…！

はいっ…！

（01 終わり）